

令和4年度 地域ぐるみで「体験の風をおこそう」推進事業

オープンハウス2022

～『遊び』と『体験』のフェスティバル～

令和4年10月23日（日）

主催：国立中央青少年交流の家

（企画・運営 静岡県「体験の風をおこそう」推進事業実行委員会）

後援：静岡県教育委員会、御殿場市、御殿場市教育委員会



○趣旨

『遊び』と『体験』をテーマにし、国立中央青少年交流の家の活動プログラムをはじめとした様々な体験活動を通して体験活動の楽しさを体感する機会を提供し、体験活動の重要性の普及と当交流の家の周知を図る。また、SDGsに取り組む団体の取組情報の発信と交流の機会とすることにより、SDGsの啓発に寄与するとともに、関係団体とのパートナーシップを一層推進し、地域から広く必要とされる施設づくりの一環とする。

○活動内容

【オープンハウス2022 オープニングセレモニー】

オープンハウス2022 実行委員長 根上 眞一氏による開会挨拶、細野豪志衆議院議員の祝辞の後、当施設所長が開会宣言により、イベントを開始させた。

【遊びと体験のブース】

体験を取り入れた32のブースを設置し、来場者は家族や仲間と楽しみながら参加している様子があった。また防災に関するブースでは、防災への意識向上に繋がったようである。

◇スポーツ体験：卓球レクリエーション、ペタンク体験、アーチェリー体験、キックターゲット 等

◇創作体験：ストロー細工、竹細工、本立て・椅子の制作、布花のコサージュ作り、万華鏡づくり、紙バンドを使った小物作り、缶バッジ作り、コサージュづくり、竹を使った制作 等

◇遊び体験：ボードゲーム体験、ミニフィットネス、積み木、パズル 等

◇駿東地区高校生による北駿文化祭

高校生による学校紹介、ダンスや吹奏楽、空手の発表 等

◇ワークショップやその他の体験

音を楽しむ体験、動物とのふれあい体験、ピオトープ鑑賞&体験学習、紙芝居、すごろく、家族を守るママ防災、絵本の読み聞かせ、ガールスカウト情報発信、ジアオーラ充填体験、建築機械乗車体験、自衛隊体験、茶道・華道体験 等



【SDGS マルシェの開催】

SDGs に関連している商品等の展示・販売ブースも賑わった。「SDGs を考慮して商品選択する」という体験の機会になっていた。

- ・クッキー、浅蒸し煎茶
- ・サクサクメンマ
- ・コーヒー
- ・焼き芋
- ・野菜
- ・積み木、赤ちゃんおもちゃ
- ・レモンゼリー、饅頭
- 等

【ご協力いただいた出展団体】(順不同) ※同一団体(学校)による複数出展も有

御殿場高校、御殿場南高校、御殿場西高校、裾野高校、小山高校、熱海高校、田方農業高校、沼津工業高校、沼津商業高校、御殿場特別支援学校、御殿場市役所危機管理課、自衛隊滝ヶ原駐屯地、駿東ペタンククラブ、キャンプ富士、御殿場市立図書館、御殿場市国際交流協会、むつみ作業所、御殿場ママ活情報局、つむぎ、ステップ・ワン、岳南建設株式会社、御殿場市ボランティア連絡協議会、NPO 法人土に還る木 森づくりの会、ブックシェアリング ごてんば、ケ・カイ・マルフラ レフラサークル、自然体験活動クラブ「Bioエデュ」、御殿場アーチェリークラブ、御殿場ロータリークラブ、ガールスカウト静岡県第33団、あそびの広場、I Z U 2 6 5 ~己書ひろめ隊ず~、メモリーテック(株)御殿場工場、茶道和交会所属裏千家 耀煌会、御殿場市文化協会華道連盟、関野木型製作所、黒澤フラワーデザインスクール、NPO法人みらい建設部、東京海上日動火災保険(株)静岡支店静岡東部支社、国立中央青少年交流の家



○来場者アンケートより

【イベント満足度】4段階評価で3以上99%

- ・色々遊ぶ所があり、1日楽しく過ごすことができました。
- ・「火起こし体験」等、普段なかなか出来ない体験をすることができた。
- ・講堂発表では、地域の高校の様子や特色が知れてよかった。
- ・高校生によるブースは元気があり、パワーをもらうことができました。
- ・次年度は、食事ができるブースが増えていると嬉しいです。



○まとめ・次年度に向けて

天候にも恵まれ、多くの来場者(約1,200名+出展者350名)があり、来場者アンケートからもイベントの満足度は高く感じられた。今年度、新規に参加した5団体を含め43団体の出展があり、地域との連携も少しずつ広がりを見せている。また、今年度は広報に関して、昨年度と方法を変え、幼稚園・学校団体・近隣施設にはポスターを掲示していただき、近隣には市役所が制作している広報紙によりイベントの案内を行った。印刷費を抑えることができたが、近隣市町村にはチラシ配布等で広報活動を行うことで、来場者増に繋がると期待されるため、広報の方法は次年度以降の検討事項とする。

今年度の新しい試みとして、北駿地区の高校生が企画・運営する「北駿文化祭」を実施した。5校の高校が講堂で、各学校の紹介や部活動の発表の場として活用していただいた。活動場所を広げることは可能であるため、より多くの団体と連携を図っていくことが今後も重要である。また、天候にもよるが、屋外ステージを作り発表する場があると、より多くの団体発表等が見込めると思う。